

## 初期研修カリキュラム

診療グループ [ 病理診断科 ]

カリキュラム責任者：近藤 譲

### 一般目標 (GIO) :

病理診断学に必要な知識、技能、態度を身につける。

### 個別目標 (SBOs) :

#### I 必要な知識

##### 1) 病理業務に必要な知識

1. 病理業務に関連する法および制度を理解する。
2. 病理業務に関するリスクマネジメントを理解する。

##### 2) 病理診断に必要な知識

1. 基本的な病理組織標本の作製過程を理解する。
2. 免疫染色を含む特殊染色の原理を理解し、結果を評価できる。
3. 遺伝子異常の検索の原理を理解し、結果を評価できる。
4. 病理診断に必要な臨床的事項を的確に判断することができる。

#### II 必要な技能

1. 指導医の監督下で病理解剖を執刀することができる。
2. 病理解剖報告書を作成することができる。
3. 生検、手術材料の病理診断報告書を作成することができる。
4. 細胞診材料の報告書を作成することができる。
5. 迅速病理診断において良悪性判定をし、適切な報告をすることができる。
6. 基本的な病理組織標本を作成することができる。
7. CPC や臨床とのカンファレンスにおいて、病理所見を的確に説明することができる。

#### III 求められる態度

1. 生検診断、剖検および CPC などに際して患者や遺族に対する配慮ができる。
2. 病理業務において、臨床医との適切な対応ができる。
3. 病理業務に関してコメディカルと協調できる。

### 方略(LS) :

1. マクロ所見観察、切り出し、鏡検業務を指導医の監督下あるいは指導医と一緒に行う。
2. 指導医とともに術中迅速診断および細胞診業務に参加する。
3. 各診療科とのカンファレンス、剖検検討会 CPC 等に参加し、発表する。
4. 病理解剖において指導医の監督下で執刀し、病理解剖報告書を作成する。
5. 症例研究や臨床病理学的研究を行って、研究会、学会などで成果を発表する。

### 評価(Ev) :

- ・ローテーション中に養成コース長による面接評価を行う。